

Answers

Reading

- 1 ア 2 ア  
 3 (例) ぼくが他人を愛せるようにして、役に立たなかった魔力を解いてほしい。 4 イ  
 5 アウグストゥスに彼が欲しがるとしてすべてのものを与えた人々は、彼の家に行って、彼が持っている多くのものを取った。 6 (a) × (b) ○ (c) ○

Word Quiz prison

Comments

Reading

- 1 選択肢がすべて接続詞なので、空所①からコンマまでは副詞節。空所①以降は「彼女は最初は彼の言うことを信じませんでした」、主節は「彼女はその後夜に気が変わり、『…』という願い事をしました」という意味。この2つの節の意味をつなげるには、**A** Although「…だけれども」が適する。
- 2 空所②の直前に because があるので、空所には「友人たちが彼(=アウグストゥス)に自分たちのお金をあげた」ことの原因が入る。彼が人々からよい扱いを受けているのは、彼の母親が「みんなに愛されるように」と願った結果なので、**A**「彼らは彼が大好きだった」が適する。その他の選択肢は、**I**「彼らは彼を恐れていた」、**U**「彼はとても貧しかった」、**E**「彼は彼らに親切だった」という意味。
- 3 下線部③は「あなたの人生をよりよいものにするようことを願いなさい」という意味。直後の文に「アウグストゥスは…『ぼくが他人を愛せるようにしてください。そして役に立たなかったあなたの以前の魔力を解いてください』と言いました」とあるので、彼が老人に言った内容を答えればよい。
- 4 下線部④を含む文は「翌朝、人々がアウグストゥスに愛するようにさせていた魔力は break されました」という意味。直後の文に「今や、みんなが彼に腹を立てていました」とあるので、was broken は「(魔力が)消えた、失われた」という意味だとわかる。よって、**E**「何かを終わらせる」が正解。**A**は「何かを2つかそれ以上の断片に分ける」、**I**は「何かに損害を与えて、それが働かないようにする」、**U**は「法律や決まりに反することをすること」という意味。
- 5 文全体の主語は The people で、動詞は went と took。who ... wanted は The people を先行詞とする関係代名詞節で、節内は (give + 人 (Augustus) + 物 (everything)) の形。過去完了 had given は主節よりも前の出来事であることを表している。
- 6 (a) 「アウグストゥスの母親は彼女の息子のために願い事をして、彼女が願ったことを後悔したことはありませんでした」第2段落最終文 (Soon his mother ...) に「彼の母親はあの願い事をしたことを後悔しました」とあるので、間違い。
- (b) 「友人たちがアウグストゥスに自分たちのお金を全部あげたときでさえ、彼は彼らに感謝しませんでした」第3段落最終文 (Once they ...) に「いったん彼らが自分たちのお金を全部あげると、アウグストゥスは彼らを笑い、彼らはばかだと思っただけでした」とあるので、合っている。
- (c) 「最後には、アウグストゥスは他人を愛することは、他人に愛されることよりも、より幸せをもたらすことを知りました」魔力が解けてだれからも愛されなくなった彼について、最終段落の最終文で「今や彼はみんなを愛することができ、そのことが彼の残りの人生に喜びと平穏をもたらしました」とあるので、合っている。

TECHNIQUE 解き方のテクニック

小説では登場人物の心境を読み取ることが重要になることが多い。人々から愛されていたときのアウグストゥスは自分自身を憎むようになったが、他人を愛せるようになってからは、人々から嫌われても、幸せで安らかな気持ちを持つことができた、というアウグストゥスの心境の変化を読み取ろう。

Word Quiz 「人々が罪に対する罰として拘留される場所」を表す単語は、prison「監獄」。

Translation

- 1 Once there was a pregnant woman whose husband had died. Living next to her was a gentle old man. One day, the man said to her, "Tonight, please make one wish for your child, and I will grant it." Although she did not believe him at first, she changed her mind that night and made a wish, "I want my child to be loved by everyone." The baby was born and was named Augustus. Augustus was loved by everyone, just as his mother wished. However, he became a naughty child because everyone spoiled him. Even if he did something wrong, no one would scold him. Soon his mother regretted making that wish. By the time Augustus was an adult, he had done many terrible things. For example, he made his friends give him all of their money. His friends gave him their money because they loved him. Once they had given him all of their money, Augustus just laughed at them and thought they were fools. Eventually, after many years of behaving badly, Augustus came to hate himself. One day, he even tried to kill himself. Then suddenly the gentle old man appeared. He told Augustus to stop, and said, "Wish for something that will make your life better, and I will grant it." Augustus thought for a while, and then finally said, "Please make me able to love others. And also please lift your earlier spell, which was useless." The next morning, the spell which made people love Augustus was broken. Now, everyone was angry at him. The people who had given Augustus everything he wanted went to his house and took many things he had. They took him to court, and then he was put into prison for a long time. When Augustus was finally released from prison, he was sick and poor. However, he felt happy because he was a much different person than before. Now he could love everyone, which brought him joy and calm for the rest of his life.

whose ... died a pregnant woman を先行詞とする関係代名詞節  
 Living ... man. 倒置文 (= A gentle old man was living next to her.)  
 (Please +) 命令文, and ~「…してください、そうすれば」  
 at first 「最初は」  
 change one's mind 「気が変わる」  
 (want + O + to do) 「O に…してほしい」  
 to be loved 不定詞の受動態  
 just as ... 「ちょうど…のように」  
 even if ... 「たとえ…でも」  
 would ... 「…しようとした」  
 意思を表す will の過去形  
 regret -ing 「…したことを後悔する」  
 (by the time + S' + V) 「S' が V するときまでに」  
 (make + O + do) 「O に…させる」  
 once 「一度…すると」  
 come to do 「…するようになる」  
 (tell + O + to do) 「O に…するように言う」  
 that ... better something を先行詞とする関係代名詞節  
 (make + O + C) 「O を C にする」  
 for a while 「しばらくの間」  
 (make + O + C(able)) 「O を C にする」  
 able to do 「…できる」  
 which ... useless the spell を先行詞とする関係代名詞節  
 which ... Augustus the spell を先行詞とする関係代名詞節  
 who ... wanted The people を先行詞とする関係代名詞節  
 he wanted everything を先行詞とする関係代名詞節 (目的格の関係代名詞の省略)  
 he had many things を先行詞とする関係代名詞節 (目的格の関係代名詞の省略)  
 put ... into prison 「…を刑務所に入れる」(ここでは受動態)  
 different than ... 「…と違う」(from の代わりに than を用いることがある)  
 which ... life 非制限用法の関係代名詞節 (先行詞は he could love everyone)

Grammar

- 1) 1) I liked the song which Billy sang. 2) The girl who won the speech contest is my friend.  
3) Mr. Tanaka is a teacher whose lessons are very interesting.  
2) 1) whose 2) which 3) who  
3) 1) I'm looking for a dog whose ears are black. 2) Have you read the book that I gave you?  
3) The artist that painted this picture writes music, too.

Writing

- 1) Kana has a bag that was made by my sister.  
2) It[That] is a toy that is popular among[with] children.

Table

- 1) ① 5 ② 1 ③ 4 2) A ア B ウ

Listening

- 1) Lara Backler 2) 1) bitter, butter, better 2) witches, watches, same

Dictation 1) told, to give 2) Come, and 3) At first 4) For a while 5) his mind 6) By the time

Comments

Grammar

関係代名詞①

1 関係代名詞の働き

関係代名詞を使って2文を1文に書き換えるときは、後の文の代名詞を関係代名詞に変えて、前の文の先行詞の後に置く。

- 1) 「私はその曲が気に入った。ピリーがそれを歌った」→「私はピリーが歌った曲が気に入った」it を **which** に変えて、the song の後に置く。  
2) 「その女の子は私の友達だ。彼女はスピーチコンテストで優勝した」→「スピーチコンテストで優勝した女の子は私の友達だ」She を **who** に変えて、The girl の後に置く。  
3) 「田中先生は先生だ。彼の授業はとても面白い」→「田中先生は授業がとても面白い先生だ」His を **whose** に変えて、a teacher の後に置く。

2 関係代名詞の種類

どの関係代名詞を用いるかは、①先行詞が「人」か「物・動物」か、②関係代名詞節内で主語・目的語・所有格のいずれの働きをしているか、で決まる。

- 1) 関係代名詞節内で「その町の名前」と所有格にあたるので、**whose** が適切。whose は先行詞が「人」でも「物・動物」でも用いられる。  
2) 先行詞 the package が「物」で、関係代名詞節内で主語にあたるので、**which** が適切。  
3) 先行詞 the boy が「人」で、関係代名詞節内で主語にあたるので、**who** が適切。

3 関係代名詞節の組み立て

- 1) 「耳が黒い犬」の部分をも a dog 「犬」+ 「その犬の耳が黒い」と考え、所有格の関係代名詞を用い、**whose ears are black** とする。  
2) 「私がおあなたにあげた本」の部分をも the book 「本」+ 「私がおあなたにあげた」と考え、目的格の関係代名詞を用い、**that I gave you** とする。  
3) 「この絵を描いたアーティスト」の部分をも The artist 「アーティスト」+ 「そのアーティストがこの絵を描いた」と考え、主格の関係代名詞を用い、**that painted this picture** とする。

Writing

関係代名詞 that

関係代名詞 **that** は先行詞が「人」でも「物・動物」でも使うことができる。

- 1) まず「カナはバッグを持っている」という文を作り、a bag の後に「私の姉によってつくられた」を関係代名詞 **that** を用いて表す。  
2) まず「それはおもちゃだ」という文を作り、a toy の後に「子どもたちに人気がある」を関係代名詞 **that** を用いて表す。

Table

日本語訳

Betty: サクラ、これは何?  
Sakura: それは掃除をする5つの場所を示しているのよ。各グループは1週間、1つの場所を掃除しなくてはならないの。  
Betty: どうやってそれを使うの?  
Sakura: だよ。例えば、私はグループ1に所属している。だから私は今週図書室を掃除するの。  
Betty: 私はどのグループに所属しているのかしら?  
Sakura: あなたはグループ3に所属しているよ。だから、今週は音楽室を掃除するの。  
Betty: オーケー。来週はどう?  
Sakura: 私はコンピューター室を、あなたは私たちの教室を掃除するわね。  
Betty: わかった。そしてグループ4は来週はどこも掃除しなくていいのね。  
Sakura: その通りよ。でも例外があるわ。私たちの学校は清掃コンテストが月に1度、第2木曜日にあつて、仕事のないグループは教室の掃除をするグループを手伝わなくてはならないの。そして明日はそのコンテストの日よ!  
Betty: わかったわ。グループ4と5が明日、私たちの教室を掃除するという意味ね。

Listening

スペル・早口言葉

- 1 英語でスペルを伝えるとき、以下のような要領で伝えることが多い。覚えておこう。

Script

M: May I help you?  
W: I would like to make a reservation for two people for 6:00 p.m. tonight.  
M: Yes, we have a table available for two tonight. Can I have your name please, ma'am?  
W: My name is Lara Backler.  
M: How do you spell your name?  
W: My first name is Lara, **L as in love, A as in alpha, R as in Romeo, A as in alpha.** My last name is Backler, **B as in brave, A as in alpha, C as in Charlie, K as in kilo, L as in love, E as in echo, R as in Romeo.**  
M: Thank you. We look forward to seeing you tonight, Ms. Backler.

- 2 紛らわしい音の違いに注意して聞こう。

Script

1) Betty bought a bit of **bitter butter** and baked a cake **better** than before.  
2) Two **witches** were watching two **watches**. The third witch was watching the **same** watches, too.

日本語訳

M: ご用件は何ですか?  
W: 今夜、午後6時から2名で予約をしたいのです。  
M: はい、今夜2名様用のテーブルに空きがございます。お客様、お名前をお伺いできますか?  
W: 私の名前はララ・バックラーです。  
M: どのようにお名前をつづりますか?  
W: 私の名前はララです。**Lは愛のLで、AはアルファのA、RはロメオのR、AはアルファのA**です。名字はバックラーで、**Bは勇敢なB、AはアルファのA、CはチャーリーのC、KはキロのK、Lは愛のL、EはエコーのE、RはロメオのR**です。  
M: ありがとうございます。今夜お会いできるのを楽しみにしております、バックラー様。

日本語訳

1) ベティは少量の**苦いバター**を買ひ、以前より**うま**くケーキを焼いた。  
2) 2人の**魔女**が2つの**腕時計**を見ていた。3人目の魔女も**同じ**腕時計を見ていた。